山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定等委員会・
医療機器関連分野ファウンドリー専任コーディネーター設置業務委託に係る企画提案審査委員会
会議録

1 日 時 令和7年5月14日(水) 9時30分～10時20分

2 場 所 産業政策部会議室(県庁別館3階)

3 出席者(敬称略)

(委員) 一瀬修 小池一尚 越石寛 藤原優芳

(事務局) 成長産業推進課課長補佐、主任

4 会議次第

- (1) 開会
- (2) 審査委員紹介
- (3) 議事
- (4) 閉会

5 会議に付した事案の案件(又は議題)

- (1) 会議の非公開について【非公開】
- (2) 会長の互選について【非公開】
- (3) 審査委員会運営要綱の制定について【非公開】
- (4) 企画提案の審査及び受託事業者の選定について【非公開】

6 議事の概要

(1) 会議の非公開について

(委員) 審議会は、山梨県情報公開条例に定める不開示情報に該当する事項について審議を行うときは、会議の全部又は一部を公開しないことができるとされている。本審議会はプロポーザル審査を行うものであり、審査前に委員を公にすることで、審査の適正な遂行に支障を及ぼすおそれがある。また、議事(4)の企画提案の審査及び受託事業者の選定については、提案企業がこれまでの事業活動において蓄積したノウハウ等が含まれ、これを公にすることにより、提案企業の競争上の地位その他正当な利益を害するおそれがある。よって、山梨県情報公開条例第8条に規定する不開示情報に該当することから、本日の委員会の全てを非公開とすることを提案する。

(他委員) 異議なし。

(委員) 本日の委員会は非公開とする。

(2) 会長の互選について

(委員) 附属機関の設置に関する条例第5条の規定により、審査委員会には委員の互選により会長を置くこととされている。会長について、お務めいただける方はいらっしゃるか。

どなたもいなければ、小池が務めさせていただきたいと思うが、いかがか。

(他委員) 異議なし

(会 長) 皆様には審査委員をお引き受けいただき感謝。また、委員各位には、「メディカル・デバイス・コリドー構想」の実現において、県内企業の支援に多大なる御協力をいただき重ねて感謝。これまでの部材供給の取組を中心に、県内企業に生産額の大幅な増加をもたらすとともに参入企業も大幅に増加している。今後は、令和5年度二策定したメディカル・デバイス・コリドー推進計画2.1に基づき、より付加価値の高い医療機器製造受託に取り組み、いわゆる半導体産業におけるファウンドリーの医療機器版を山梨県全体で目指すこととしている。製造部門を有しない企業においては、半導体産業と同様、水平分業型の産業構造により機器製造を外注する傾向にあり、技術力、コスト、安定供給、製造実績に応じて企業を探索しているとされている。そこで、支援の実績が豊富な事業者へ委託し、製販企業、ファブレス企業、スタートアップ企業等に対する発注開拓や本件ものづくり企業のPRを行う専任のコーディネーターを設置する。昨年度から開始した本事業ではファブレス企業やスタートアップへの発注開拓を行い、それなりの成果が上がっていると感じている。今年度は特に製販企業のニーズについても積極的に発注開拓を行い、県内企業の取引につなげていくことにも注力していきたいと考えている。本事業の委託事業者については、委員の皆様それぞれの専門的な視点から、忌憚のない御意見をいただく中で選定したい。本日はよろしくごお願い申し上げます。

(3) 審査委員会運営要綱の制定について

(会 長) 委員会の運営に関し必要な事項は、会長が委員会に諮って定めることとされている。お手元の資料1をご覧ください。本委員会の業務として、医療機器関連分野ファウンドリー専任コーディネーター設置業務委託に係る企画提案を審査すること、庶務を成長産業推進課が処理することなどを定めるものである。これに御異議あるか。

(委 員) 異議なし

(会 長) 運営要綱についてはお諮りしたとおりとさせていただきます。

(4) 企画提案の審査及び受託事業者の選定について

(会 長) 審査要領について事務局から説明をお願いします。

(事務局) 企画提案を募集したところ、1者から提案があったため、これより日本コンベンションサービス株式会社のプレゼンを行う。15分間のプレゼンを受け、その後質疑を10分程度行う。プレゼン、質疑が終了したら、審査に入る。審査は、提案に対する意見交換を行った後に、お手元に配付の審査表に採点を記入し、提出をいただく。提出後、集計し、結果を確認していただく流れとなる。

(会 長) それではプレゼンに入る。

(プレゼンテーション、質疑)

(会 長) 審査に入る。特筆すべき点、懸念点について、委員の専門的な見地等から御意見をいただき、意見交換後に各委員には点数をつけていただく。

(意見交換)

(会 長) お手元の審査表に点数の記入をお願いします。記入が終わったら、回収をさせていただきます。

(審査表を事務局で集計) 審査結果については、「別紙 審査結果」のとおり。

(会 長) 結果を発表する。360点で著しく低い審査項目もないので、日本コンベンションサービス株式会社を契約候補者に決定してよろしいか。これに御異議ないか。

(委 員) 異議なし。

(会 長) 以上で審査を終了する。

(事務局) 審査委員の皆様の厳正な審査に感謝申し上げます。契約締結の内容について、先程いただいた意見等も勘案し協議をしていく。審査結果は、4人の審査委員の合計点を項目ごとに公表するので、ご承知おきいただきたい。本日のプレゼンの内容は、外部へ公表しないようお願い申し上げます。また、資料はすべて回収するので、机の上に置いたままにしていきたい。本日はお忙しいところ出席いただき感謝。

山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定等委員会

医療機器関連分野ファウンダリー専任コーディネーター設置業務委託に係る企画提案審査委員会 審査結果

【審査年月日】令和7年5月14日

評価項目		配点	日本コンベンションサービス(株)
実施方針	・本業務の実施目的、事業内容を十分に理解しており、目的の達成が期待できるか。	10点×5人 50点	38
発注開拓	・発注開拓の方針やプロセスは明確になっているか。 ・本業務に必要な情報の調査方法は明確になっているか。	20点×5人 100点	70
フォローアップ	・発注開拓からマッチングまでの手法やプロセスが明確になっているか。 ・展示会出展企業への支援策は企業が出展による効果を実感できる内容となっているか。 ・本県認知度向上に向け効果的なPRに関する取り組みが認められるか。	20点×5人 100点	66
独自性	・評価すべき独自の提案項目があるか。	5点×5人 25点	17
実施体制	・業務内容の遂行に必要な専門知識や経験を有する担当を配置しているか。 ・本業務と同種又は類似の業務実績があり、本業務に関して優れた遂行能力を期待できるか。	20点×5人 100点	72
スケジュール	・本業務を期日までに遂行できる事業計画であるか。	10点×5人 50点	37
業務連携体制	・本県及び本県関係機関との連絡調整体制は確保されているか。	5点×5人 25点	20
見積金額	・配点×応募者中の最低価格 / 提案者の価格 小数点以下第1位を四捨五入	10点×5人 50点	40
合計		100点×5人 500点	360
主な意見等	ニーズの収集後、それを県内企業とどう結びつけるのか、どういったニーズが県内企業にとって有益なのかといった精査も含め、ニーズ収集後のフォローアップもお願いしたい。		